

平成29年度 第1回 東京都北区バリアフリー基本構想策定協議会 議事要旨

時	平成29年4月26日(水) 午後5時00分～午後6時30分
場所	滝野川会館3階 301・302集会室
出席者	<p>[委員] (敬称略・順不同) ※別紙出席委員名簿参照                  高橋儀平、菅原麻衣子、野口祐子、井上良子、田中淳子、小田政利、熊澤真砂子、印南美和子、吉田耕一、丹野克哉、誉田加奈子、花山明弘、望月康男、尾花秀雄、笠間雅弘、谷崎馨一(代理:浅井琢也)、筒井久子(代理:大谷隆史)、田中英行、長橋利幸、鎌田英美、渡邊涼、三條憲一、蛭間浩之、佐藤信夫、石本昇平、佐野正徳、林秀樹、江口裕行(代理:濱田啓延)、土田信夫、塩ノ谷浩司、木津和久(代理:階上誠)、生越啓史(代理:上村瑞城)、島崎健一、木部康久(代理:矢島史昭)</p> <p>[事務局]                  北区まちづくり部都市計画課:寺田課長、杉戸主査、金沢主事</p>
次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 あいさつ</li> <li>3 委員紹介</li> <li>4 事務局紹介</li> <li>5 出席委員報告</li> <li>6 資料の確認</li> <li>7 会長・副会長のあいさつ</li> <li>8 傍聴人の確認</li> <li>9 議題                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成29年度の進め方</li> <li>(2) 地区別構想【滝野川地区】の検討(重点整備地区・生活関連施設・生活関連経路)</li> <li>(3) 特定事業計画【赤羽地区】検討の進め方</li> <li>(4) その他</li> </ol> </li> <li>10 閉会</li> </ol>
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次第</li> <li>● 席次表</li> <li>● 北区バリアフリー基本構想策定協議会 委員名簿</li> <li>● 北区バリアフリー基本構想策定協議会 設置要綱</li> </ul> <p>(資料1) 平成29年度の進め方                  (資料2) 滝野川地区 地区別構想の考え方                  (資料3) 赤羽地区 特定事業計画の考え方                  (参考資料1) 北区バリアフリー基本構想【全体構想】概要版                  (参考資料2) 北区バリアフリー基本構想【地区別構想 赤羽地区】概要版</p>

## 要旨

### 1. 開会

- (1) 事務局あいさつ
  - (2) 委員紹介
  - (3) 事務局紹介
  - (4) 出席委員報告：34名/40名（事務局より34名の委員が出席しており、設置要綱に基づき、定足数を満たしていることを確認。）
  - (5) 資料の確認
  - (6) 会長・副会長のあいさつ
  - (7) 傍聴人の確認
- ・傍聴希望者数が2名であることを、会長に報告

### 9. 議題

#### (1) 平成29年度の進め方

##### ●事務局より資料1説明

会 長：昨年度とほぼ同様かと思いますが、ご意見やご不明な点はありますでしょうか。日程は現時点の想定ということで、今後改めてご案内することになると思いますので、ご確認いただきますようお願いいたします。意見がないようでしたら、引き続き次の議題についてご説明をお願いします。

#### (2) 地区別構想【滝野川地区】の検討（重点整備地区・生活関連施設・生活関連経路）

##### ●事務局より資料2説明

会 長：事務局から重点整備地区、生活関連施設、生活関連経路の案が示されました。必ずこの通りに進めなければいけないということではありませんので、ご意見をいただければと思います。

委 員：滝野川地区において対象となる鉄道駅について確認したいです。重点整備地区の考え方では板橋駅を含んでおらず、駒込駅を含んでいますが、主要な生活関連施設候補の一覧では板橋駅を含み、駒込駅を含んでいません。整合が図られるのでしょうか。

事 務 局：板橋駅周辺及び駒込駅周辺とも対象としていますので、修正します。生活関連施設・生活関連経路について、先ほど開催した区民部会でいただいた意見をご紹介します。滝野川地区は隣接する区として板橋区・豊島区・荒川区があります。板橋区では新板橋駅と下板橋駅、豊島区では西巣鴨駅、荒川区では都電荒川線の荒川車庫前停留場等が近接していますので、接続部分の連携について工夫していきたいと思います。また、上中里駅から梶原停留場への経路を主要な生活関連経路にしてはどうかという指摘もありましたので、変更したいと考えています。

委 員：滝野川第六小学校は、紅葉小学校と合併して滝野川もみじ小学校となったと聞いています。

事 務 局：ご指摘ありがとうございます。修正します。

委 員：都電の停留場の中でも鉄道駅並みに乗降客があるのであれば重視する必要があると思います。また、赤羽地区と比べて、商店街が主要な生活関連経路となっていないように見受けられます。私は地域の状況に詳しくないのですが、具体的な考えがあれば教

えてください。

- 事務局：都電の各停留場の乗降客数は区では把握していませんが、都ではいかがでしょうか。
- 委員：私の担当は都バスですので、個別停留場の乗降客数は把握していませんが、多くの利用者がみられ、朝の通学時間帯は混雑しています。停留場によって差はありますが、特に王子駅前停留場では混雑が顕著で、ご迷惑をかけてしまっているような状況です。資料2の6ページを確認しましたが、荒川車庫前停留場への経路について線を引いていただいているのはありがたいと思います。停留場へのアクセス経路のバリアフリー化を検討いただけるといいと思います。今回は地区外となっておりますが、王子駅前停留場へのアクセスも検討いただければと思います。
- 事務局：来年度の王子地区を検討する際に、連続性を考慮して進めたいと思っています。
- 会長：来年度の地区についても連携を意識するところは破線を引いておいてもいいかもしれません。
- 事務局：生活関連経路の定義の中に商店街も含んでいますので、商店街も含めて経路としてバリアフリー化の対象としていきたいと考えています。
- 会長：一先ず事務局の案として提示いただいていますので、今後議論の上で、個別の商店街についても生活関連経路（青線）にするか、主要な生活関連経路（赤線）にするかも含めて検討していくこととなります。また、全ての鉄道駅がバリアフリー化の対象となりますので、JRをはじめ鉄道事業者の皆様についても引き続きご協力をお願いします。

### (3) 特定事業計画【赤羽地区】検討の進め方

- 会長：特定事業計画と地区別構想の検討は並行して進むのでしょうか。
- 事務局：そのとおりです。
- 会長：特定事業計画の作成は協議会や区民部会で関わっていきにくい部分ですが、随時状況を確認していければと思います。調整はもう始まっているのでしょうか。
- 事務局：これから調整を進めていきます。
- 会長：見本の進捗管理シートでは平成38年度以降に実施する予定の事業が多いですが、移動等円滑化基準の見直しも進んでいますので、そういった情報も確認しながら、ぜひ前倒して事業を進めていただけるよう検討いただければと思います。

### (4) その他

- 事務局より区民部会の主な意見内容についての報告、まち歩き点検の概要の紹介、アンケートの紹介
- 会長：事業者の委員の方々にもアンケート案を提供するようにお願いします。資料2の4ページに生活関連施設の分類とあり、旧交通バリアフリー基本構想の目的施設とありますが、具体的にはどの施設でしょうか。
- 事務局：資料2の4ページに生活関連施設の分類がありますが、おおむね、上記の施設に分類されています。たとえば、上中里駅周辺では滝野川体育館や滝野川会館などが対象となっています。田端駅周辺ではエコー広場館や田端区民センターなどが対象です。板橋駅周辺ではコモディイイダや滝野川東区民センターが対象となっています。基本的には当時位置づけたものも含めて対象としていると認識いただければと思います。

会 長 : 今後、現状確認の資料も出てくると思いますが、旧交通バリアフリー基本構想で策定した事業は完了しているのでしょうか。

事 務 局 : 道路と鉄道駅、交通安全関連の事業を位置付けていましたので、目的施設のバリアフリー化は旧構想では位置付けていません。道路の達成状況については、上中里は100%、田端は70%、板橋は80%となっており、すべて完了はしていませんがおおむね進んでいる状況です。

副 会 長 : 区民部会でも発言した点ですが、主要な生活関連施設候補一覧の中に郵便局が入っていないことを指摘しました。赤羽地区では本局を対象としましたが、滝野川地区には本局はないということでした。地域の郵便局は身近な施設であることには違いないと思いますので、地区内で利用が多い郵便局というのがあれば含めることを検討してはどうでしょうか。また、主要な生活関連経路に接している施設があれば対象としてはどうかということを検討してみたいでしょうか。

事 務 局 : 主要な生活関連経路に面している郵便局もあるかと思います。診療所などについても出入口のバリアフリー化などを働きかけていきます。状況を見て検討してみたいと思います。

副 会 長 : 赤羽地区では診療所や薬局を含めてはどうかと発言しました。滝野川地区は坂が多く、主要な生活関連施設である医療施設に行けるかどうかの問題になると思います。地区の生活者の生活圏を知った上で経路の設定を検討する必要があるかと思います。

会 長 : 経路については、本当は使いたい迂回することも生じていると思います。郵便局についてもぜひ調べていただき、ご検討をよろしくお願いいたします。

### 3. 閉会

会 長 : いろいろといただいたご意見を踏まえて、重点整備地区個別の拡大地図や抽出する施設の精査、商店街の扱いについてご検討いただければと思います。本日はありがとうございました。

## 北区バリアフリー基本構想策定協議会 委員名簿

区 分	委 員		
1	学識経験者	東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科	高橋 儀平
2		東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科	菅原 麻衣子
3		日本工業大学生活環境デザイン学科	野口 祐子
4	高齢者、障害者団体等	北区障害者団体連合会	井上 良子
5		北区肢体不自由児者父母の会	田中 淳子
6		自立生活センター・北	小田 政利
7		北区視覚障害者福祉協会	熊澤 真砂子
8		北区聴覚障害者協会	印南 美和子
9		NPO法人 北区精神障害者を守る家族会 飛鳥会	吉田 耕一
10		NPO法人 尚道手をつなぐ会 たいよう事業所	丹野 克哉
11		区民	誉田 加奈子
12		区民	花山 明弘
13		北区シニアクラブ連合会	望月 康男
14		北区商店街連合会	尾花 秀雄
15	関係行政機関	国土交通省関東運輸局交通政策部消費者行政・情報課	笠間 雅弘
16		東京都都市整備局都市基盤部交通企画課	谷崎 馨一 (代理:浅井 琢也)
17		北区政策経営部企画課	筒井 久子 (代理:大谷 隆史)
18		北区健康福祉部障害福祉課	田中 英行
19		東京都立王子第二特別支援学校	長橋 利幸
20		東京都立王子特別支援学校	鎌田 英美
21		東京都立北特別支援学校	渡邊 涼
22	施設管理者	国土交通省関東地方整備局東京国道事務所交通対策課	三條 憲一
23		東京都建設局東部公園緑地事務所管理課	蛭間 浩之
24		北区土木部土木政策課	佐藤 信夫
25		北区土木部施設管理課	石本 昇平
26		北区土木部道路公園課	佐野 正徳
27	交通管理者	警視庁赤羽警察署交通課	林 秀樹
28		警視庁王子警察署交通課	江口 裕行 (代理:濱田 啓延)
29		警視庁滝野川警察署交通課	土田 信夫
30	公共交通事業者	東日本旅客鉄道(株)東京支社総務部企画室	塩ノ谷 浩司
31		東京地下鉄(株)鉄道本部鉄道統括部移動円滑化設備整備促進担当課	木津 和久 (代理:階上 誠)
32		東京都交通局総務部企画調整課	生越 啓史 (代理:上村 瑞城)
33		東京都交通局自動車部計画課	島崎 健一
34		国際興業(株)運輸事業部業務課	木部 康久 (代理:矢島 史昭)